

多摩支部会報 第50号

母校の活躍この1年&各支部会報紹介
野球・ラグビー・サッカー・駅伝その他

明治大学校友会
東京都多摩支部
支部長 當麻 功
広報委 飯田光宏



📷 若村氏一国立

11月30日に東京六大学野球秋季リーグ戦で春に続いて42度目の優勝を果たし、明治神宮大会では6年ぶり7度目の優勝を果たし日本一に輝いた野球部の優勝パレードが駿河台キャンパス周辺で行われ、その後アカデミーコモンで祝勝会が開催されました。大六野学長、柳谷理事長に続いて、山本部長、田中監督、蓑尾副将の挨拶と報告がありました。

田中監督

秋は大学選手権で敗れた悔しさからスタートし、夏合宿を経て、また村松主将がケガから復帰してチームを引っ張ってくれた。

蓑尾副将

4年間野球ができたのは、部員、関係者、ファンの皆さんの支えがあったおかげです。自分たちが成し遂げられなかった4冠を後輩たちには挑んでほしい。

この後、中藤応援団長から蓑尾副将への花束贈呈、選手の自己紹介、質問コーナー、応援団による応援歌のメドレー、最後に校歌とあっという間に祝勝会は終了の時刻を迎えました。(記事 越智氏 国立)





日刊スポーツ転載



ラグビー部公式HP

第96回 関東大学ラグビー対抗戦 総力戦で早稲田を撃破

【ラグビー応援記】

記： 向井氏 町田

天気にも恵まれそれほど寒くもなく絶好のラグビー応援日和となりました。多摩支部からは70余名の参加、バックスタンド中央下段の素晴らしい席でした。

明らかに明治の応援のほうが多かったと思います。

それに後押しされてか、開始早々に先制のトライ、ゴールキックも決め幸先のいいスタート。応援席は一段と熱くなりました。

その後も立て続けにトライを決め、前半25分時点で21-0の圧倒的攻撃！

今日は楽に見られるかな、と思っていたのですが・・・

早稲田の反撃が始まりました。

前半28分と終了間際にトライを決められ21-14で前半終了、1トライ1ゴール差。

そしてハーフタイム。

ハーフタイムのチアガールの演技は明治が勇勢元気にパフォーマンス。！

応援観客数も早稲田に勝っていました。すっきりした気持ちで後半スタート

明治はまたも開始早々にトライ、その後早稲田もトライ、28-21の後、後半34分に明治がダメ押しのトライ！

35-21、これでやっと安心して応援できるようになりました。

その後の早稲田の善戦もむなしく、試合終了！両チームとも全てのゴールキックを決めるという素晴らしい試合でした。

両チーム、リザーブ選手も全員使ったの、まさに総力戦でした。見ごたえ十分、堪能しました。

これで対抗戦2位となり、大学選手権では準々決勝からの戦いとなります。

第59回全国大学ラグビー選手権は12月11日から始まり、明治大学は12月25日に2回戦から出場します。ここで再び早稲田との対戦が決まりました。再度、撃破して正月に雄姿を見させて欲しい！第58回大会は決勝まで勝ち進み、正月を十分楽しませてくれましたが、優勝には届きませんでした。第55回大会のように躍動し、全国制覇を期待し、応援しましょう。一広報委員会



12月4日の日曜日に対抗戦の最後を飾る早稲田大学との伝統の一戦が9年ぶりに国立競技場に35,438人の観客を集めて開催されました。

明治、早稲田とも帝京に敗れ、一敗同士ではありますが、この試合で勝てば対抗戦2位で大学選手権も25日の準々決勝から、負ければ3位となり11日の3回戦からとなるので、負けられない試合です。

早稲田戦は戦前の予想が当てにならないことが多いので、拮抗した試合展開を予想していましたが、明治のフィフティーンは見事に期待を裏切ってくれました。開始2分で齊藤選手がトライ、9分には石田キャプテンがトライを取り、25分には安田選手のトライ。コンバージョンを3本とも廣瀬選手が決め、21対0とリードを広げました。その後、早稲田にトライを2本返され、21対14で前半を終了。

前半終了間際に追い上げられ、ちょっと嫌な雰囲気になりかけましたが、後半3分に齊藤選手が早稲田のパスをインターセプトして走り切り、トライ。その後早稲田に1トライを返されましたが、後半34分に交替で入った池戸選手がトライをあげて突き放し、35対21でノーサイド。

試合を通じて感じたのはアタックもディフェンス

もよく前に出られていたことです。最近では相手が来るのを待って行うタックルを見かけることが多いのですが、この試合の明治は前に出たタックルを行っていました。このディフェンスで、早稲田がアタックをしても結果的に後退している場面が多く見られました。

また、接点でも圧倒し、良いボールをボックスに供給できたことが、トライをすべてボックスで取った結果に繋がりました。このほか、ラインアウトに加えて、早稲田がラインアウトかスクラムをオプションで選択できる場面でラインアウトを選ぶといったことからわかるように帝京戦では苦戦したスクラムも修正されていました。

この次は準々決勝ですが、組み合わせでは3回戦の早稲田対東洋大の勝者との対戦となります。

東洋大はリーグ戦グループの初戦で東海大に勝っており、早稲田にしても対抗戦の借りを返すべく、3回戦に臨んでくることでしょう。

いずれのチームが出てきても、しっかり準備をして今日のような試合ができれば年越しできるでしょう。

(📷・記 越智氏 国立)





小澤大樹
(政経4年 カメラ 競争部)

根駅伝予選会を2位突破—5年連続64回目の本大会出場へ 2022年10月15日

2023年1月2日～3日に開催される第99回東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）への出場校を決める予選会が10月15日に行われ、明治大学体育会競走部は2位で本大会への出場権を獲得しました。

予選会は、1大学12人までの選手がハーフマラソンコース（21.0975km）を同時に走り、大学ごとに上位10選手のタイムを合計。この10選手の合計タイム上位10校が、箱根駅伝本戦への出場権を手に入れます。今年は3年ぶりに、陸上自衛隊立川駐屯地から市街地に繰り出し、国営昭和記念公園をゴールとするロードレース形式で開催されました。

参加校43校が挑んだ今回の予選会、レース序盤から本学の富田峻平選手（経営学部4年）、児玉真輝選手（文学部3年）の2選手が日本人先頭集団をけん引する走りを見せます。5km通過地点の上位10選手の合計タイムは2時間29分28秒で1位、その後も10・15km通過地点でも順位を維持しました。最後は10時間41

分41秒の2位で5年連続64回目の本戦出場を決めました。

コロナ禍により沿道で応援いただくことはできませんでしたが、テレビ中継を通じて明治大学にご声援くださった皆さま、誠にありがとうございました。

選手たちは11月6日に行われる第54回全日本大学駅伝を経て来年1月2日・3日の箱根駅伝に出場します。引き続き、皆さまからの温かいご声援をお願いします。

（記事 明大広報課）



第96回関東大学サッカーリーグ優勝



第96回関東大学サッカーリーグ戦確定順位表

	チーム名	勝点	試合数	総得点	総失点	得失点差
1	明治大学	48	22	44	23	21
2	東京国際大学	40	22	41	21	20
3	筑波大学	37	22	29	23	6
4	桐蔭横浜大学	36	22	5	14	11
5	法政大学	36				1
6	国士舘大学	33				15
7	東洋大学	31				6
8	拓殖大学	31				
9	流通経済大学	23				5
10	駒澤大学	21				
11	順天堂大学	17				18
12	早稲田大学	14				3

**全日本大学選手権
仙台大学に
負けた！
後半、ロスタイム
ドーハの悲劇再現！**

栗田大輔監督のコメント

日頃よりサッカー部にご支援、ご声援をいただきありがとうございます。このたび、「JR東日本カップ2022 第96回関東大学サッカーリーグ戦」において、2年ぶり7回目の優勝を達成することができました。

関東大学サッカーリーグ戦は、日本の大学サッカー最高峰のリーグとして、4月から11月の期間にわたり、12大学が総あたり戦（前期・後期）で勝者を決める大会です。

日頃から鍛え上げた技と身体、精神力、チーム力がぶつかりあい、リーグ戦で勝つということは総合力が試され、年間の王者である証となります。

選手は毎朝6時から練習を行い、オンザピッチだけでなく、オフザピッチ（学校生活、リーグ運営、私生活、人間性の追求など）も含め、全部員が全力で取り組んでおり、結果につながり嬉しく思います。以下 略（広報課）

明治大学体育会サッカー部は、1921年に創部され、関東大学サッカーリーグ戦1部所属に所属。2019年(令和元年)には、大学サッカーにおける全タイトルを獲得、そして、アミノバイタルカップ優勝、東京都サッカートーナメント優勝も果たし「五冠」という偉業を成し遂げました。2020年(令和2年)には、前年度に続き関東大学サッカーリーグ戦で優勝し、リーグ戦二連覇を達成しました。あのなでしこジャパンの佐々木則夫氏や現役Jリーガー長友選手など多くのプロサッカー選手を輩出している。

スケート部・フィギュアスケート グランプリシリーズ

住吉りをん選手・佐藤駿選手が連続表彰台

——佐藤選手はファイナル進出決定

体育会スケート部の住吉りをん選手(商学部1年)が11月4～5日に開催されたISU(国際スケート連盟)フィギュアスケートグランプリ(GP)シリーズ第3戦フランス大会女子で合計194.34点と自己ベストを更新し、初出場となったグランプリシリーズで見事、総合3位の銅メダルに輝いた。さらに、18～19日に開催されたシリーズ第5戦日本大会・NHK杯(北海道・真駒内セキスイハイムアイスアリーナ)においても総合3位に入り、2戦連続で表彰台に上がった。

住吉選手はフランス大会終了後に大学関係者に向けて、「銅メダルを獲得することができ、とてもうれしく思います。次戦に向けてさらに頑

張っていきますので、これからも応援よろしくをお願いします」とコメントを発表した。

同じくスケート部の佐藤駿選手(政治経済学部1年)は11～12日のシリーズ第4戦イギリス大会男子で総合3位となり、2021年のGP以来2度目の表彰台となる銅メダルに輝いた。

佐藤選手はイギリス大会終了後、「久しぶりの海外試合でしたが、落ち着いて演技することができました。少しずつ自信がついてきているのでここからさらに上げていきたいと思っています」とコメントを寄せた。

また、佐藤選手は25～26日のシリーズ第6戦フィンランド大会で総合2位となり銀メダルを獲得。シリー



初出場のGPで見事3位に輝いた住吉選手(写真: Raniero Corbelletti / アフロ)



イギリス大会で表彰台に登った佐藤選手(写真: ロイター/アフロ)

ズ全6戦で獲得したポイントによるランキングで6位となり、上位6人が出場できるGPファイナル(12月

8～11日/イタリア)への進出が決定した。

ボードセーリング部・世界選手権

内藤紳之介選手が3位

体育会ボードセーリング部の内藤紳之介選手(法学部3年)が、ウインドサーフィン(テクノ293クラス)世界選手権(10月29日～11月5日/キプロス)のテクノクラスメゾクラス部門で、3位入

賞を果たした。本学からは、内藤選手と主将の田中翔選手(政治経済学部4年)が日本代表として出場。全8レースが行われ、両選手ともに序盤から上位争いを繰り広げ、田中選手

も5位に食い込む活躍を見せた。大会を終え、内藤選手は「優勝を逃し悔しいが、世界選手権で表彰台にのぼる経験ができてうれしい」とコメントした。



レース中の内藤選手



5位に食い込む活躍を見せた田中選手

(写真=どちらもボードセーリング部)

#明治大学

公式SNSアカウントから

情報発信中

大学の最新ニュースや災害時の緊急情報発信は…

明治大学公式Twitter
[@Meiji_Univ_PR](#)

広報紙誌制作の裏側、大学の日々のニュース、めいじろう情報は…

広報課公式Twitter
[@Meiji_Univ_koho](#)

明大生の学生生活やキャンパスの紹介などは…

明治大学公式Instagram
[@meiji_university](#)



卓球部

日本大学総合選手権・個人の部(以下全日学)でランク入りした選手と各学連から選抜された48人が参加した今大会。明大からは5人が出場し、4人が決勝トーナメント進出を決める。松田歩真(商2=野田学園)が準優勝、宮川昌大(情コミ3=野田学園)が3位、山本歩(商2=出雲北陵)が5位と3選手がランク入りを果たし王者・明大

地域支部の「顔」紹介

順不同

エムエム通信

三鷹地域支部ニュース

創刊号

2022年6月30日発行

明治大学校友会

三鷹地域支部

発行人 高玉茂男

編集人 大胡 修

三鷹市上連雀4-15-23

0422-71-5271

会員数 63名

(2022年6月現在)

3年ぶりの再会

令和4年度定時総会開催

去る6月21日(土)に三鷹地域支部令和4年度定時総会が武蔵野市久松で開催されました。コロナ感染拡大防止対策に従って、2年間開催を見送っていましたが、昨今のコロナの状況を鑑みて、十分な対策を施したうえでの開催を決定致しました。総会には18名の会員と、来賓として小金井地域支部小野寺支部長、武蔵野地域支部内田副支部長のお二人をお迎えして6つの議案を含め、予定された案件すべてが承認され、無事終了いたしました。

なお、本年度は役員の新任にあたり、次の方々が承認されました。

- 新役員(任期は3年)**
- 地域支部長 高玉茂男
 - 地域副支部長 安藤正喜
 - 地域支部監査委員 原一男
 - 地域支部幹事 野村一仁
 - 地域支部幹事 大胡 修
 - 地域支部副幹事 小川克己
 - 地域支部幹事 林 信雄



おひさしぶりですね！ 2022.6.25 (久松にて)

- 前列右から 石井義八、齋藤進吉、小野寺孝成、高玉茂男、内田俊男、安藤 喜、大胡 修、中列右から 林 信雄、小川克己、後列右から 島沼利幸、齋藤伸和、金子正彦、安藤慶彦、小池喜春、今浦 啓 (敬称略)

久しぶりの総会で、みなさん緊張されていたでしょうか。終了後の記念写真の笑顔もきこちなさがあつたよです。

その後開催された懇親会は一転

久しぶりの総会で、みなさん緊張されていたでしょうか。終了後の記念写真の笑顔もきこちなさがあつたよです。

地域支部幹事 小川克己(兼務)

小池喜春、齋藤伸和、今浦 啓、児玉敬昭

新撰組 2024年度秋の散策会

10月24日(午後1時～) JR日野駅集合 11名参加

案内人：林信雄、明大 菅原

(行程) JR日野駅→八坂神社→新撰組ふるさと歴史館→日野宿本陣跡→多摩モノレール駅→高幡不動→解散

当日は天気にも恵まれ、林さんの丁寧で分かりやすい説明もあって、時間がすくなく立ってしまいました。八坂神社は日野宿の総鎮守で、天然理心流の門人が奉納した額と木刀が遺されていきました。次のふるさと歴史館までの道が坂道でみなさんへばり気味。日ごろの運動不足を痛感！歴史館には土方歳三など、新撰組の資料が多く、興味深く見ることが出来ました。次の日野宿本陣跡は坂道を下るので助かりました。この本陣は新

選組を金銭的に支援した佐藤彦五郎宅といわれ、ビデオなどもあり、庭には柿やみかんの木があり秋の気配を感じさせました。

最後の高幡不動宮畑不動尊金剛寺には土方歳三の立像がありました。本来であれば、参加者で会食となるのですが、コロナ対策もあり、残念ながら高幡不動駅にて解散しました。

企画から準備、そして当日の案内までしていただいた林さんには感謝いたします。ありがとうございました。

(高玉茂男 記)

(参加者) 安藤正、小川、金子、林、児玉、高玉、齋藤、仲川、吉田 (敬称略)

エムエムとは、明治と三鷹の頭文字からつけました。

次号発行は10月の予定です。

連絡先(会館)

00-2754-0071



皆さんこんにちわ、現在多摩支部は21の地域支部がありますが、その大半で、当該地域支部の特性を生かした「会報」が作成されたり、ホームページで情報提供等がされたりしております。未発行の地域支部におかれましても、色々課題は多くあると思いますが、こういう時期ですからこそ、是非、発行に向けて努めていただければ幸甚です。既発行の地域支部におかれても、他地域支部の会報を参考に、さらに充実して頂けたらと期待いたします。ここでは、第一面のみを掲載しました。



2016年度 定期総会開催

2016年5月15日(日)午後1時より国立市商工会館において、国立地域支部定期総会を開催いたしました。

ご来賓には、慶應義塾大学国立三田会会長 内藤 哲文 様、早稲田大学国立稲門会会長 扇田 正俊 様、中央大学校友会国立支部顧問 堀田 勲 様、明治大学東京都多摩支部幹事長 柳澤 正長 様、明治大学立川地域支部長 橋本直樹 様をお迎えして、35名の校友が出席いたしました。

定刻の午後1時に開始された総会は、土屋支部長の挨拶、内藤 哲文 様、柳澤 正長 様のご来賓挨拶と続き、議長に川野辺 博 幹事が選任され、内田 光友 顧問、小林 孝一 幹事を議事録署名人に指名して、次の審議に入りました。

審議事項

- 第1号議案 2015年度事業報告承認の件 提案者 関 豊
- 第2号議案 2015年度決算書承認の件 提案者 鈴木 三恵子
- 第3号議案 2015年度監査報告承認の件 報告者 圓子 彰男
- 第4号議案 2016年度事業計画承認の件 提案者 関 豊

第5号議案 2016年度予算案承認の件 提案者 若林 恒雄

第6号議案 役員選任の件 提案者 土屋 栄一

案幹事の辞任に伴い、玉井校友を企画幹事に選任。

全議案とも満場一致で承認されました。

総会終了後、午後2時10分から岩崎 岩夫 校友を講師にお迎えして、講演会を開催いたしました。同氏の野球部時代のエピソードや波乱万丈の人生を面白く語っていただき、貴重な講演となりました。(講演録は、3頁に掲載)

講演会終了後、午後3時20分から小林 孝一 校友の司会で懇親会を開催。

立川地域支部長 橋本 直樹 氏の乾杯の音頭で始まった懇親会は、新入会員の紹介等で、例年にも増して和やかな会となり、小田切 訓 校友のご協力により同氏の版画プレゼント抽選会が行われると楽しさも最高潮になりました。

小田切 訓 校友に厚く御礼申し上げます。



内藤 哲文 会長



橋本 直樹 立川地域支部長

町田駿台会だより

編集・発行
町田駿台会
(明治大学校友会
町田地域支部)
支部長 小川紳夫

十一月の定期総会は中止

町田地域支部の設立が一九八〇(昭和五十五年)年一〇月だつ

たことから地域支部の定期総会は例年十月または十一月に行つてまいりました。

地域支部の会計年度も十月から翌年九月末までとなつております。

さて、令和四年度の定期総会は十一月に予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が続き、依然として不安な状況が解消できないことから対面での開催の中止を地域支部役員会で決定しました。

なお、議事は明治大学校友会の北野会長による特別措置に基づき地域支部役員会で審議決定し、会員の皆様へ文書で報告させていただきます。

報告文書の発送は十一月初旬になると存じます。



東北大震災ゆかりの「アモニヒまむし」

第20回マンドリン演奏会

とぎ 二〇二三年(令和五年)年
三月十一日(土)
午後一時三〇分
開演予定

とぎ 町田市民ホール
競争率が高く会場確保が心配

されましたが、抽選の結果、運よく確保できました。(町田市民ホールの改修工事の関係で一年延期しての開催です。)

新型コロナウイルスの万全の対策を講じて開催する予定です。ご覧いただけますと幸いです。

ます。久しぶりに皆様とお会いし、肩を組んで「白雲なびく駿河台」を歌える場面を楽しみにしております。

町田地域支部にとって上部団体である東京都多摩支部の総会(七月予定)も同様に中止になりました。

大勢の人が集う催しは現状では実施しにくい状況です。とりわけ飲食を伴う催しの実施はデリケートです。

会員の皆様におかれましては地域支部の窮状をお察し賜り、今後とも地域支部の活動にご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

「生命第一」「安全第一」の方針で運営しております。皆様のご健勝を祈念申し上げます。

備を進めています。入場混雑を避けるため、すべての席を「指定席」といたします。

夏以降、「第七波」の脅威が広がりがつあり、心配はぬぐいきれません。今後の状況を注視し、地域支部のホームページに、適宜記事掲載いたしますので、

演奏会の記録

映画「島守の塔」

今、話題の映画の紹介です。太平洋戦争の際に国内唯一の地上戦があった沖縄が舞台。沖縄県知事の島田淑と沖縄県警察部長の荒井退蔵(荒井氏は明大OB、栃木県出身)が主人公。県民の保護と県外疎開に尽力した二人の功績者に、今、改めて光をあて、映画化された。

タイトルの「島守の塔」に製作者のメッセージが込められています。なお、上映の映画館等は「島守の塔」で検索できます。

- 節目の第二十回演奏会を迎えるにあたり、過去十九回の開催日とゲスト歌手・ゲスト演奏者をまとめてみました。なお、会場は第十回のみは都合でグリーンホール相模大野、他はすべて町田市民ホールでした。
- 第一回 (フスタの敬称略) 昭和五十七年十一月二十八日 三鷹 淳 わかはちぢり
- 第二回 昭和五十九年十一月四日 デイックミネ
- 第三回 昭和六十一年十一月十一日 藤山一郎
- 第四回 平成元年十一月五日 近江俊郎 山口蘭子
- 第五回 平成三年十一月八日 岡本敦郎 山口蘭子
- 第六回 平成六年二月六日 萩原かおり
- 第七回 平成八年二月四日 萩原かおり
- 第八回 平成十年二月八日 三鷹 淳
- 第九回 平成十二年二月六日 宇都宮積善 斎藤 功
- 第十回 平成十四年二月十一日 五郎部俊郎
- 第十一回 平成十六年二月八日 大滝照子 宇都宮積善 村山雄三
- 第十二回 平成十八年二月五日 大滝照子
- 第十三回 平成二十年三月五日 三鷹 淳 わかはちぢり

- 第十四回 平成二十二年二月七日 宮良多鶴子
 - 第十五回 平成二十四年二月十九日 森サカエ 斎藤 功
 - 第十六回 平成二十六年三月九日 斎藤 功 村山雄三
 - 第十七回 平成二十八年二月二十八日 斎藤 功
 - 第十八回 平成三十年三月十七日 佳山明生
 - 第十九回 令和二年二月十六日 東 亜紀
 - 第二十回 令和五年三月十一日(土)の予定
- ※思い返しますと第十九回の演奏会を無事に終えて間もない時期に、新型コロナウイルスの感染拡大のニュースが流れるようになりました。
- ※本来ならば令和四年が開催時期でしたが「町田市民ホール」が改修工事と利用できないため、止むを得ず一年間延期しました。その後の経過は上段の演奏会記事に記載の通りです。
- 会員の皆様におかれましては演奏会にご協力賜りますようお願い申し上げます。

明治大学校友会 東京都多摩支部

多摩市地域支部



紫紺



(第10号)

発行 明治大学校友会東京都多摩支部多摩市地域支部 発行日 平成30年2月1日
発行人 中山 雅雄 住所 多摩市連光寺6-27-11 Tel/Fax 042-339-1681



平成三十年 元旦

謹賀新年

会員皆様の
ご健康とご多幸を
お祈り申し上げます

新年会開催

平成30年1月13日(土) 12時30分から多摩永山情報教育センター
スマイルホテル内3F「大和」(多摩市諏訪2-5-1)にて、会員20名
参加のもと多摩市地域支部新年会
を開催しました。開会に先立ち1月
4日に逝去された、わが校友である
野球界のレジエント、故星野仙一氏
に謹んで哀悼の意を表し黙とうをさ
さげました。

藤川幹事長が司会進行を務め、中
山支部長の年頭挨拶に続く茂木副
幹事長による乾杯の音頭で、宴は始
まりました。しばらく料理に舌鼓を
打ちながら和やかに懇談した後、久
し振りに参加された方々から近況報
告がありました。続いてビンゴ大会、
カラオケ大会等で歓声も沸いて大変
盛り上がり、温かい雰囲気になられ
ました。
最後に菊池副支部長の中締め、上
春幹事の指揮で校歌斉唱、安波副支
部長による万歳三唱と続き、新しい
一年が素晴らしい年となることを祈
念して閉会しました。

検索

明治大学校友会
多摩市地域支部

充実したホームページを
ぜひご覧ください。

<http://meijikoyu-tamashi.jimdo.com/>



明治大学校友会多摩市地域支部
平成30年新年会

おお、明治!

明治大学校友会村山地域支部 会報 第28号 2022年7月 発行



支部長
野口 文雄
(S47経営卒)

校友の皆さまには、お元気に
ご活躍のことと存じます。
日頃より、村山地域支部に対
しましてご理解とご協力を賜り厚
く御礼申し上げます。

さて、残念ながら2年余りに
亘って続いており、校友会活動も
思うようにできない状況にありま
す。コロナ禍にあつての身体の健
康はもちろん、心の健康について
触れようと思いません。私はかつ
て図書館に勤務していた折、2ヶ
月余りに亘って司書の資格取得の
ための講義を受ける機会がありま
した。その時に心に強く印象に
残ったことは、知的衝動という言葉
で表した。何か知りたい感じたい
との衝動。それはいわゆる脳トシ
に通ずる心の健康増進に役立つ

ものだと思っています。

私は日常にお世話になつて
いるスーパーを見渡しなが
ら、いかに工夫をして販売促進に
つなげているかを観察してみ
たところ、下記の七つの観点
に気づきました。

①皆さんもお気づきのよう
に、レジのそばにチューインガ
ムや小さなペットボトルなど手
頃な値段の商品が陳列してあ
ります。

②マヨネーズやケチャップ等
の調味料は、調味料の陳列棚
だけでなく、野菜売り場にも
陳列して売上アップにつなげ
ています。

③顧客のニーズに合わせて例
えば、単身者向けにキャベツ
等の野菜がカットされて陳列
されています。

④また野菜については、生産
者がわかるように「〇〇さん
ちのミツバ」と表示して、商
品に安心感や信頼感を高める
工夫をしています。

⑤魚類の陳列ケースのほかに、

旬のサンマなどは、通路の真ん
中に置かれ、今が食べ時お買い
得とばかりにアピールするよう
に陳列されています。

⑥スーパーが季節や時の移りか
わりを教えてくれます。クリ
スマシーズンになれば、チキン
を大々的に売り出し、食欲をそ
そる演出がされます。⑦地元で
採れる野菜や果物については地
場産を強調しながら地域振興に
も貢献しています。以上の
事例を上げましたが、スーパー
ひとつをとってみても知的衝動
や好奇心を持っていろいろな気
づきがあり脳の活性化にも役立
つと思えます。これからも知的衝
動を楽しんでいきたいと思いま
す。



明治大学校友会 あきる野地域支部



広報第 11 号

発行日：令和 4 年 1 月



広報明大あきる野 11 号
発行：明治大学校友会
あきる野地域支部
編集：広報委員会
〒197-0802
あきる野市草花 2100-51
電話：042-558-6576

あきる野地域支部長より年頭挨拶

謹んで新春の祝詞申し上げます。
昨年は新型コロナウイルスに翻弄されましたが、日本ではようやく終息の気配が感じられるような状況になりました。しかしながら、引き続き感染の様子を伺う状況下にあることに変わりありません。
今年は是非とも総会が開催できるよう準備してまいりたいと考えています。
あきる野地域支部会員の皆さん、明けない夜はありません。この厳しい状況を乗り越えて、元気な笑顔でお会いできる日を楽しみにしております。
尚、広報第 11 号は、活動自粛の中で作成したものですので、限られた情報の掲載となりました。ご理解のほどお願い申し上げます。

あきる野地域支部長 白野 佳男

東京都多摩支部 第 18 回定時総会はコロナウイルス蔓延の為に中止となりました。

総会議案については、校友会長による取扱い特例に基づき、総会に代えて多摩支部役員会の決議をもって決定しました。

東京都多摩支部 第 19 回定時総会については、4 月以降にご案内があります。

報告事項等

1. あきる野地域支部設立 10 周年を記念して、ジムサックを作成しました
2. 明治大学創立 140 周年記念式典 2021 年 11 月 1 日開催（東京都 5 支部より記念事業寄付金贈呈）
3. 明治大学応援団は 2021 年に創団 100 周年となり、昨年 11 月 20 日に記念式典が執り行われました

校友会活動の近況について

明治大学発祥の地 記念碑祭 令和 4 年 1 月 17 日 YOUTUBE 配信

※YOUTUBE 配信のお知らせを同封します。1 月 17 日以降ご都合の良い時にご覧ください

東京都 5 支部共催

記念碑は千代田区有楽町 2-2（ヒューリックスクエア東京前）にあります

記念碑（赤御影モニュメント）のデザインは、元農学部教授 奥水 肇氏によります

明治大学士業会合同研修会 令和 4 年 2 月 5 日

明治大学士業会主催

（法曹会、公認会計士会、会計人倶楽部、行政書士会、社会保険労務士駿台会、司法書士倶楽部、不動産鑑定士会、弁理士会）

全国校友大会（岡山大会）令和 4 年 9 月 3 日、4 日開催予定

その他、多摩支部の各地域支部でも餅つき大会等を行いはじめました



来年度の予定（新型コロナウイルス感染症の状況により中止の場合もあります）

令和 4 年 5 月予定	あきる野地域支部第 11 回定時総会及び懇親会	未定（開催に向け準備中）
7 月 3 日（日） （開催に向け準備中）	第 19 回多摩支部定時総会及び懇親会	「ホテルエミシア東京立川」予定 （旧、立川グランドホテル）
7 月～10 月	あきる野地域支部 BBQ 大会	未定
令和 5 年 1 月	あきる野地域支部新年会	未定

*スポーツ応援観戦について：六大学野球・箱根駅伝・ラグビー等の応援参加の募集は新型コロナウイルスの為、現在自粛しています。しばらくの間テレビ放送等で応援してください。

多摩支部や各地域支部での行事等の情報提供 明大校友会多摩ネットにて検索（meiji-tama.net）

あきる野市、日の出町、檜原村に在住もしくは通勤されている方で、ご紹介頂ける校友がいらっしゃいましたら、ぜひ事務局（電話：042-558-6576）までご連絡下さい。地域校友（現在 69 名）の輪を拓けましょう。



INDEX

①支部長挨拶
②令和4年度東久留米地域支部定時総会案内

③東久留米地域支部活動報告
④母校・明治大学の最近の話題

⑤校友会本部・多摩支部からのお知らせ
⑥東久留米地域支部からのお知らせ

支部長挨拶



いつも校友会支部にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルスの拡大は、一年以上たった今も収束せず、以前の日常を取り戻すことが出来ずいます。当支部総会も一昨年、昨年は、中止せざるを得ず決議については、メールによる承認という形となりました。さらに毎年行ってきた支部企画の母校新校舎見学や女子会による茶会等の行事も実施できない状況が続いております。

今年は、当支部設立から12年目を迎えることもあり、一向に会して総会を開催することに致しました。当日は、校友で市内在住の立川志願丸餅匠(平成12年養学部卒)に英語を一言お願いしております。尚、懇親会を行いますのでご了承下さい。

感染防止には十分注意しながら実施いたしますので、是非ご出席くださいます様、お願い申し上げます。

また、支部のゴルフ同好会「東久留米明球会」のコンペを6月1日(水)に実施いたしますので、奮ってご参加ください。お待ちしております。

東久留米地域支部長 義江邦夫

令和4年度明治大学校友会 東久留米地域支部定時総会のご案内

コロナウイルスが未だ収束しない状況であり、昨年一昨年とコロナ禍において総会、懇親会共に中止せざるを得ず、決議については校友会本部のルールに則り、役員間でのメールによる承認という形で対応致しました。本年につきましては、総会は開催致しますが、懇親会は行わないことと致します。是非ともご理解、ご協力をお願い申し上げます。

日時 令和4年5月28日(土)午後2時から

場所 成美教育文化会館・大研修室(3F)
〒203-0014 東久留米市東本町8-14
TEL. 042-471-6600

議案 令和3年度事業・決算・監査の各報告
令和4年度事業計画(案)・収支予算(案)
役員改選・その他

※欠席につきましては、同封されております返信用のハガキにて令和4年5月13日(金)までにご連絡ください。

既会員の皆様、新しく明治大学校友会会員になられた方、新たに東久留米市に編入された方、是非ご参加いただきます様、お願い申し上げます。

令和3年度の役員・幹事

Table with 2 columns: Position and Name (with phone number). Includes roles like 地域支部長, 副支部長, 幹事長, etc.

支部活動報告

明球会親睦ゴルフ

近隣地域支部のメンバーにも参加いただき、ゴルフ好きの仲間が集まり、年2回親睦ゴルフコンペを開催しております。会の名称は、名付けて「明球会」。2021年も6月2日(水)、11月4日(木)に開催しました。

◆第19回明球会親睦ゴルフコンペ 令和3年6月2日(水)埼玉県本庄市の児玉カントリー倶楽部に第19回明球会親睦ゴルフコンペが開催されました。梅雨入り前後の時期にもかかわらず天候に恵まれ14名の参加で楽しい一日となりました。優勝は、グロス96ネット73.4で小金井支部から初参加の西海ひとみさんでした。準優勝は、グロス91、ネット75.4で北区支部から参加の井本亨さんでした。



◆第20回明球会親睦ゴルフコンペ 令和3年11月4日(木)埼玉県本庄市の児玉カントリー倶楽部に第20回明球会親睦ゴルフコンペが開催されました。秋の晴天に恵まれ14名の参加で楽しい一日となりました。優勝は、グロス91ネット78で川島英明さん、準優勝は、グロス93、ネット79で小金井支部から参加の西海ひとみさんでした。



副役員会

原則、各月の第2土曜日に実施しました。

全国校友会及び、多摩支部会関係の報告、東久留米地域支部総会関係等の審議、その他母校の最近の話題など情報交換を行いました。

支部設立以来、123回を数えます。既会員の皆様、新しく校友会会員になられた皆様、東久留米市に新たに転入された皆様、是非校友会活動にご参加いただき、役員として活躍いただきます様、お願い申し上げます。

母校・明治大学の最近の話題

令和4年度の一泊二泊遠征活動は

新型コロナウイルスの感染拡大、少子化、地方回帰などによる志願者の減少が心配された令和4年度の一泊二泊遠征活動は、全学部で102、426人(3月7日現在)と予想以上の志願者を集めた。これは明治大学が都市型大学の特性を生かして海外留学、時代に即応した講座やゼミの充実など評価されたものと思われる。志願者数の順位は4位。

「MEIJI VISION 150 -前へ-」を公表

明治大学は、創立150年を迎える2031年のあるべき姿とその方針を示した長期ビジョン「MEIJI VISION 150 -前へ-」を公表した。コンセプトは、「前」を意とし、ともに持続可能な社会を創るとし、①大学経営②教育③学生支援④研究⑤社会連携、社会貢献の5つのビジョンで構成され、②～⑤は、学長の下で作成した「明治大学グランドデザイン2030」に基づき策定されている。詳細は、大学HPや広報をご覧ください。

国公認会計士試験に現役明大生42人が合格

2021年11月21日国公認会計士試験の合格者発表があり、明大出身の合格者は、66名、内現役の学生が42名合格した。合格者総数は、1,360名で合格率は、9.6%と狭き門であった。

同校友の落語家立川志願丸餅匠を招き芸術祭を開催

2021年11月30日、付属明治大学高等学校・中学校は、校友の立川志願丸餅匠と桂竹千代さんを招き、同校の鐘樓講堂ホールにて芸術祭を開催した。高座前には、小話教室という形で、志願丸餅匠の高校時代のエピソードや落語の昔話なども交え、落語の歴史などを分かりやすく解説した。志願丸餅匠は、東久留米市在住の校友で、東久留米地域支部副会長で活躍いただいている。

日本学園の系列校化

2021年12月23日、学校法人日本学園と系列校化に向けた基本合意書を締結した。基本合意の主な内容は、2026年4月1日から日本学園中学校・高等学校を明治大学の系列校とすることや校名を明治大学付属世田谷中学校・高等学校とし、男女共学とすること、さらに付属高等学校の推薦入学試験による入学者の受け入れは、2029年度からにすることなど。

新入式は4月7日・武道館

明治大学の2022年度の新入式は新型コロナウイルス感染症予防対策を講じたうえで4月7日(木)に九段の日本武道館で二部制に分かれて、新入生のみで開催される。

競技選手・フィギュア団体で銅メダル

北京オリンピック大会で種目別選手(高学部3年)がフィギュアスケート団体戦、女子組人艇に出場し、団体戦で銅メダル、個人艇では5位に入賞しました。

校友会本部・多摩支部からのお知らせ

校友会本部からのお知らせ

◆第25回ホームカミングデー 10月23日(日) 於: 駿河台キャンパス 校友やその家族・友人を母校に迎えるホームカミングデーが開催されます。全校友対象です。どなたでも自由に参加できる一大イベントです。毎年多くの校友や家族が参加しています。駿河台キャンパス内の各会場では、後援会やコンサート、物産展などが催され充実した一日を過ごすことができます。開会式などに特別招待される校友は、8月に事務局から招待状が届きます。 ◆第58回全東北校友同窓大会 9月4日(日) 於: 岡山シンフォニーホール(岡山県岡山市) 年に一度、全国各地の校友が一堂に会し旧交を温め、母校を協議する明治大学校友会主催の「全東北校友会」です。是非ご参加ください。 ◆卒業生表彰式 2022年3月21日(祝日) 於: 紫雲館

多摩支部からのお知らせ

◆第19回多摩支部総会 7月3日(日)ホテルエミシア東京立川で予定しておりました多摩支部総会は、昨年に続き中止となり、書面での開催となりました。

東久留米地域支部からのお知らせ

第22回明球会親睦ゴルフコンペのご案内

爽やかな新緑の高原の風に吹かれて・・・夏の暑い仲間と共に楽しいゴルフを満喫しませんか!! コロナ禍で校友の皆様は大変な思いをしながら日々を過ごしておられることと思います。一日も早く元の生活に戻ってほしいものです。果敢もりの生活が長く続き精神的にも肉体的にも疲弊し、これまでの価値観や生活様式が一変するウイズコロナ時代に、どの様に柔軟に対応していくかということは、私たちに課せられた課題でもあります。こういう不安定な時代だからこそ、コロナ対策を万全にしてゴルフを通じて英気を養えたらと思い、下記のように第22回大会を企画いたしました。皆様方のたくさんのお参加をお待ちしております。

- ・開催日: 令和4年6月1日(水)
・場 所: 児玉カントリー倶楽部 埼玉県本庄市児玉町秋山3012
・会 費: 2,000円 ※プレー代は、個人精算
・競技方式: ハンディ戦 ※初参加の方は、新ベリア方式
問合せ: 倉田(080-8880-0883)まで

◆年会費(3,000円)納入(振込)のお願い 東久留米地域支部の本年度の年会費は、同封の振込用紙を使用して納入ください。皆様のご協力を切にお願い申し上げます。



明治大学校友会

MEIJI UNIVERSITY Alumni Association



2021年もうあと一月余りを残す処となりました。皆様お元気でお過ごしのことと推察いたします。今年は新型コロナ過のため明治大学校友会はほとんどの活動がインターネット、ウェブ会議での開催に限られ皆様との対面でお話会う機会がありません。早くこの災いが終焉し皆様の笑顔を拝見したいと切に願う次第です。

さて多摩支部よりのご連絡等を皆様にお伝えするとともにお願いがあります。

多摩支部よりのご連絡

1. 明治大学創立140周年記念事業 寄付金贈呈

寄付金額：50万円（各支部より10万円）





令和3年度小平地域支部定時総会報告

令和3年6月6日(日)十一時より小平市中央公民館ホールで開催され、初参加2名、久しぶりの方1名、1956年卒〜2021年卒の校友総勢30名が集いました。

議事のみ総会とはなりましたが、お顔を合わせて開催することができました。
 総会の議案はすべて賛成多数で可決され、コロナ禍の状況ながら少しでも諸行事が実施できるよう祈念して、校友会持続可能な目標、対策を持って「前へ」進めていくことを決意しました。

小平地域支部では、小平市民まつりに2009年から参加していますが、2010年から「焼きそば」を出店して2019年で10回になることから、この総会の場で、材料や備品など事前準備のため場所を提供していただいている分福さんと焼きそばの焼き指導の柴山さんのご両名様のご協力があったて出し続けられていることへの感謝として、ご両名様に感謝状を授与いたしました。

最後は、マスク着用・肩組まず・小声で校歌斉唱しました。
 総会議事のみ、懇親会無し、マスク着用、間隔空けなどでしたが、2年ぶりにお顔を合わせることができ、集合写真も撮ることができました。

*小平地域支部は1984年創立、在住校友数は令和4年3月31日現在1,396名、校友皆様より心をお寄せいただき諸活動を行なっております。
 今後とも行事内容、広報活動に一層努力してまいりますので、どうか校友会活動にご参加ください。引き続き校友皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



明治大学体育会の活躍状況

◎コロナ禍の状況下、元氣もらえるのが母校体育会の活躍です。「明治はひとつ同心協力」応援しましょう！

◎明治大学体育会の2021年後期の活躍状況です。

- ・硬式野球部：東京六大学秋季リーグ3位
- ・ラグビー部：関東大学対抗戦3位、全国大学選手権では惜しくも準優勝
- ・サッカー部：関東大学リーグ後期3位、全日本大学選手権ベスト4に終わる。
- ・競走部：箱根駅伝予選会1位、箱根駅伝14位、2022年度も予選会から応援しましょう。
- ・スケート部：フィギュアの樋口新葉さん(商3)が全日本選手権で2位、北京オリピック団体で銅メダル、シングルでトリプルアクセル成功するも5位。
- ・射撃部：全日本学生選手権で男子総合2位、女子総合1位4連覇、そして男女総合優勝を達成。
- ・柔道部：全日本学生体重別団体優勝大会で準優勝。
- ・卓球部：全日本大学総合選手権で戸上選手(政経2年)が優勝、全日本学生選抜選手権で宮川選手(情報コミ2年)が優勝、出雲選手(政経4年)準優勝。全日本卓球選手権大会で宇田・戸上選手のペアが男子ダブルス、戸上選手が男子シングルでそれぞれ初優勝し日本一となりました。・・・など大活躍です。



明治大学校友会 日野地域支部 会報



第 22 号(令和 4 年夏季号 WEB 版)

2022 年 6 月 30 日発行
日野地域支部広報担当

令和 4 年夏号をお届け致します。

今回は定時総会特集です。日野地域支部 2022 年度総会、また東京都多摩支部第 19 回定時総会も新型コロナウイルス感染予防のため対面式ではなく書面審議となりました。審議結果について本紙面で報告いたします。

■2022 年度明治大学校友会日野地域支部定時総会(書面審議総会)
日時:2022 年 5 月 2 日~6 月 10 日(書面審議) 会員審議依頼:会員 51 名
審議方法:議案資料郵送、審議結果(返信ハガキにて)



1. 書面審議総会としての経緯

- (1) 校友会日野地域支部の 2022 年度総会は、新型コロナウイルスの感染状況が収束目途まで至っていない状況から、会員各位の健康と安全を第一に考えて通常開催はせず、書面審議とすることを役員間で決定した。(4 月 4 日メールで役員間審議)
- (2) 会員 51 名へ案内文書、議案資料、及び補足説明文書、返信用はがきを投函した。(4 月 28 日投函)
- (3) 会員からの審議結果を集計し議案承認を確認した。(6 月 10 日集計、審議結果は下記 2 項へ記載)

2. 書面審議結果明細(ハガキ返信集計結果)

- ・ ハガキによる審議依頼 会員数 51 名
- ・ ハガキ 返却数 31 名 (返信率 60.78%)
- ・ 審議結果 返信会員全員から承認を得た

(1) 2021 年度事業報告と収支報告	(承認する 31 名	・ 承認しない 0 名)
(2) 2022 年度事業計画と予算案	(承認する 31 名	・ 承認しない 0 名)
(3) 役員人事案	(承認する 31 名	・ 承認しない 0 名)

以上、ご報告いたします。

2022 年 6 月 24 日
日野地域支部幹事長 小山 敦

日野地域支部参加者募集

■11 月 10 日(木)国立印刷局東京工場見学と飛鳥山渋沢栄一資料館見学 参加者募集

開催日 2022 年 11 月 10 日(木) ※見学可能日が火曜・木曜に限られています。

参加者名簿が必要なため、事前に募集します。参加希望の方は江面まで 7 月中に連絡を下さい。

申込先(江面):メール:meiji.hino.ezura@gmail.com tel:090-5824-7489

■書道同好会 参加者募集のお知らせ

書道を楽しんで学んでみませんか。書道には興味があるが、教室へ通う機会がなかった、もう少し自分らしい字、正しい字を書きたい等思ったことはありませんか?

日野地域支部では初心者からも始められる書道同好会を立ち上げます。ご指導は日野地域支部会員である書道師範 森本敏子様です。校友会間の懇親をベースに、書道を学んでみましょう。漢字、かな、硬筆、実用書等、取り組みは参加者で話し合い、ご希望を取り入れていくことを考えていますが、まずは写経から進めていく予定です。

日野地域支部初めての同好会です。皆様の参加をお待ちしています。

ご希望の方は小山までご連絡下さい。

連絡先(小山):メール:a_koyama@jcom.zaq.ne.jp tel:090-7726-8173



明治大学校友会 清瀬地域支部

MEIJI NEWS

第21号

2022.10.1

発行：明治大学校友会清瀬地域支部 発行責任者：永代 達三

編集：広報部 印刷：南スガハラ印刷



TV東京「アド街ック天国」で1位になった柳瀬川

清瀬地域支部長に就任して

支部長 永代 達三（昭48政経）



今年五月の「定時総会」において、中村前支部長の後任として会員の皆様から新支部長に選任されました。

今回の「定時総会」もコロナ禍のもと昨年引き続き書面審議の総会となり、校友会活動も大きく影響を受け、いくつかの事業計画の実行が叶いませんでした。今後もコロナウイルス第七波の急速な拡大で引き続き社会活動全体が大きく影響を受け、終息の見通しはまだ見えていません。

このような厳しい社会環境の元ではありませんが、粕谷元支部長、今井元支部長、中村前支部長と引き継がれ、実践されてきた「会員相互の親睦」「地域貢献」「母校支援」の精神を柱とし継続して清瀬地域支部の運営に尽力したいと考えております。そのためには暖かいご支援、ご協力をお願いする次第です。

現在の各地区の校友会は会員の高齢化に伴う会員の減少と新規の会員の獲得、特に組織活性化のための若年層と女性会員の増加が大きな課題となっております。この課題は以前からの課題であり、一朝一夕に解決できるものではありません。まずは、会員相互の親睦を一番の柱に様々な文化活動等を通じて、地域貢献、母校支援に貢献できればと考えております。「茶話会」のような文化活動を中心に明るく、楽しく皆様と一緒に会員の活動を進めていければ幸いです。まだまだ未熟な点も多々ありますが、今後ともよろしく願っています。

2022年11月吉日

明治大学校友の皆さんへ

明治大学校友会東京都多摩支部

福生地域支部 支部長 山田健一

福生地域支部からのご案内

拝啓

向寒の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、一年も早いもので、2022年（令和4年）も、残すことあとわずかとなりました。

そんな中、明治大学校友会東京都多摩支部福生地域支部では、今年も東京都多摩支部国立地域支部に所属していた油彩画家、小田切訓氏（故人）のカレンダーを作成しました。つきましては、無料で配布しますので室内等に飾ってご活用いただけると幸いです。

敬具

【福生地域支部プロフィール】

<設立>

2013(平成25)年11月30日

明治大学校友会（現会長 北野 大 氏）東京都多摩支部の下部組織として設立

福生地域支部は多摩西部の福生市（人口56,295人）及び瑞穂町（人口32,181人）をエリアとし、会員数50名で構成されています。

（人口：2022年10月1日現在）

<年会費>

3,000円（家族会員1名につき+1,000円）

<主な年間行事>（東京都多摩支部主催含む）

4月：ゴルフ大会、六大学野球応援

5月：福生地域支部総会

6月：ふっさ環境フェスティバル、
東京都多摩支部総会

9月：六大学野球応援

10月：ゴルフ大会、箱根駅伝予選会応援

11月：カレンダー配布

12月：ラグビー明早戦応援、餅つき大会

1月：新年会

地域支部エリアでは、米軍横田基地を抱え国際色豊かな街並みに特色があり、特に、福生市の外国人登録は人口の6%を超えています。

この特色を活かし、従前「横田基地日米友好祭」の際に会員加入増強及び地域への周知活動、年末は餅つき大会（コロナ禍で現在休止中）を開催して親睦を図って来ました。

2021（令和3）年度からは、福生市が展開する「ふっさ環境フェスティバル」に参加、森林整備を通じ地球の環境保全の取り組みを紹介、また明大落研の現役学生による高座（環境落語）を開催するなど好評を得ています。



第19回ふっさ環境フェスティバル展示ブースにて



年末の餅つき大会



ラグビー早明戦観戦応援(秩父宮)

<問合せ先> 幹事長：渡邊 裕, TEL: 080-5436-3469, E-mail: pururu92@t-net.ne.jp,

mail: pururu-ytk@mineo.jp

尚、勤務中のため平日昼間の電話でのお問い合わせはご遠慮願います。

福生支部では必要に応じて、その都度、お知らせとして発行

生田第二中央校舎(仮称)建設に

ご協力をお願いします



1950(昭和25)年に開設され、主に理系学部出身の多彩な人材を社会に輩出してきた生田キャンパス。このたび、2025年(同キャンパス開設75周年)の完成を目指して、学びの拠点となる「第二中央校舎(仮称)」を建設し、生田の自然豊かな特徴を生かしながらキャンパスを整備していくことになりました。

つきましては、「生田第二中央校舎(仮称)建設整備事業募金」へのご支援・ご協力をお願いいたします。
大学HPでお手続きできます。

明治大学寄付

検索



ライブラリープラザからの景観



6階中教室



5階中教室



4階ラーニングcommons



3階テラス



1階センターcomon

生田第二中央校舎(仮称)建設整備事業募金 (略称: 生田新校舎募金)

目的 生田キャンパス第二中央校舎(仮称)建設、キャンパス周辺の整備事業

募集期間 2022年9月~2025年3月(予定)

受付金額 [個人] 一口1万円から
[法人・団体] 一口の金額は定めておりません

※一口以上何口でも構いません。一口1万円未満でもありたくお受けいたします



寄付者特典 ヒマラヤスギ寄付芳名プレート

生田キャンパスのシンボルでもあったヒマラヤスギ。高木化し倒木の危険性があるため伐採することになりました。そのヒマラヤスギを用いた芳名プレートを新校舎内に設置します。

※一度に30万円以上のご寄付で一人様1枚まで(先着200名)



この計画では、現在の生田図書館の北側隣接地に新たに生田キャンパス第二中央校舎(仮称)を建設します。第一校舎1号館、第二校舎2号館、第二校舎5号館の教室と、図書館、ラーニングcommons(総合的な自主学習のための環境)の3つの機能を複合し、現代の社会的ニーズに対応したアクティブラーニングの設備はもとより、これからの教育を見据えた生田キャンパスのハブとなる共用教育棟となります。さらに、キャンパス中心部の外構整備も併せて行い、次世代のキャンパス環境と景観を整備します。

今後はさまざまな学内部署と協議しながら具体的な整備内容を決定し、2023年4月に着工、2025年度中に生田キャンパス第二中央校舎(仮称)の利用開始を予定しています。



スケジュール

設計期間

2021年12月~
2023年3月

建設工事

2023年4月~
2025年2月

施設開館

2025年3月

解体・外構整備

2025年5月~
2026年3月

(大学HPより)



4月から供用開始された 和泉ラーニングスクエア

←左イメージ
第二校舎解体整備中のため実写不可
イメージ図



写真の残る穴埋め空間。穴埋めに置いたグループボックスでは学生の主体的な学務が行われ、多様な活動が表出する



父母会寄贈ピアノ



座席芳名プレート

編集後書

令和4年2022年も新型コロナウイルス感染症の影響をおおきく受け、多摩支部及び各地域支部もその活動を中止若しくは縮小せざるを得ませんでした。

それでもワクチン接種率の向上や治療薬の適用などで行動規制の緩和が進み、社会活動も徐々にではありますが活動範囲の拡大が進んでおります。

多摩支部企画事業も次々と展開され、各地域支部にも動きがみられるようになりました。この動きが更に拡大していくことを期待したいですね。

来年度は多摩支部創設20周年記念総会及び記念事業が計画され、その準備が着々と進んでおります。

明治大学創立140周年記念事業の一つである「和泉ラーニングスクエア」も完成し、4月から授業に使用されるようになり、生田校舎でも整備計画が始動し始めました。

こんな状況下で「多摩支部広報委員会」も何か「刺激」するものは無いかと

考えました。足元の多摩支部内の広報活動状況すら把握していないことに反省し、今般、傘下の各地域支部の広報状況を紹介し、他地域支部の現況をお伝えし、参考・活用に生かしてもらうことです。

そんなわけで、各地域支部の「会報」を集め、披露し、未発行の支部へは「発行への刺激に」、既発行の支部には「活用のきっかけに」なるのではないかと。

母校の活躍の一部も当然登載し、今回の「多摩支部会報第50号」を作成いたしました。Web版のみで心苦しいのですが、お許しください。

来年こそ対面で記念総会が開催できることを、そして皆様方のご健勝を祈念いたします。

多摩支部広報委員会